

ポケコム（避難所受付システム）の事前登録をお願いします

ポケコム（避難所受付システム）について

市では、避難所でスムーズに避難者を受け付けられるよう、今年度から受付システムを導入しました。事前に情報を登録しておくことで、2次元コードを提示するだけで避難所での受付が完了します。

登録方法が分からない人や、スマートフォンなどを持っていない人は、避難所に避難したときに、職員が登録を行います。

避難所の開設状況・混雑状況が確認できます

受付システムの導入で、リアルタイムに避難所の開設・混雑状況が「市防災ポータルサイト」の災害マップ上で確認できます。コロナ禍で、感染症への配慮も必要ですので、避難するときの参考にしてください。



事前登録の方法



受付用の2次元コードを発行

「ポケコム」



①スマートフォンのカメラで2次元コードを読み取りログイン画面を開きます

読み込めない場合は下記のアドレスを入力してください。

<https://poke-eme.gcom-lab.com/login>



②位置情報の許可を求められた場合は許可します



③「新規登録」を押します

※ログイン状態が保持されるため、ログアウトをしなければIDとパスワードは次回以降特に使用しません



④自身の情報を入力、「新規登録」を押します



⑤詳しい情報を登録するか、「後から入力」を押します

問合せ 市防災課防災係（☎22-2111 内線3242）



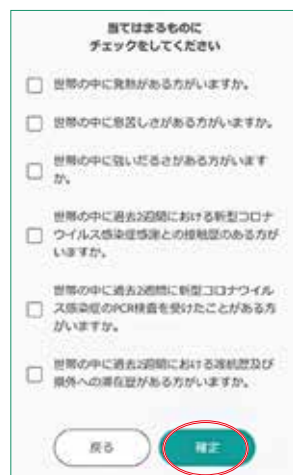
①「ポケコム」を起動し、「避難所受付用QRを作成」を押します



②確認にチェックをし、「QR発行」を押します

③避難人数を選択し、「次へ」を押します

自分も含めた避難人数を選択します



④健康チェックを確認して「確定」を押します



⑤避難所受付用の2次元コードが発行されます
※避難所の受付で2次元コードを提示して受付を済ませることができます

令和4年度 水生生物調査結果報告

調査した川はどれも「快適な水環境」でした！

人吉市環境基本計画に基づく環境教育の一環として、市内小学校の児童たちが市内に流れる川の水生生物調査をしました。身近な川の水環境を学び、自然を大切にする子どもの育成が目的です。参加した児童は「いろいろな生き物がいて驚いた」「きれいな水ということが分かってうれしかった」と、自然の豊かさを体感していました。

市民の皆さんも身近な川に関心を持ち、きれいな自然環境を維持していきましょう。



人吉西小は山田川、西瀬小は永野川、中原小は万江川を調査



水素イオン濃度を測定し水質を調べる



川底や石の裏を調べて水生生物を探す



水生生物の種類で水のきれいさを判定

問合せ 市環境課環境衛生係（☎22-2111 内線2075）

「田んぼダム」の取り組みにご協力ください！

田んぼダムとは、田んぼが持っている水をためる機能を利用し、大雨が降ったときに田んぼに一時的に雨水をためることで、下流の洪水被害を軽減する取り組みです。

人吉球磨地域では、県内初の取り組みとして、昨年度から球磨川流域7市町村の水田296㌥で取り組んでいて、観測の結果、一定の効果が地域を守ることが分かりました。田んぼ1枚1枚の効果は小さいですが、多くの農家の皆さんに協力いただくことで、大きな効果を発揮します。

県と市では、今年度も引き続き田んぼダムの普及・拡大を推進しています。農家の皆さんは、田んぼダムの取り組みへのご理解とご協力をお願いします。

問合せ 県農村計画課（☎096-333-2406）

市農林整備課農林整備係（☎22-2111 内線2120）

農家の皆さんへ

- 専用のせき板（無料配布中）を差し込むだけなので、手軽に取り組むことができます。
※せき板の数には限りがあります。
- 営農に支障がない範囲で、可能な限りの協力をお願いします。
- 興味のある人は、下記問い合わせ先へご連絡ください！

田んぼダムのイメージ

田んぼダムの場合

通常の水田の場合

